

さいたま市バドミントン協会「新型コロナウイルス拡大防止策」

事業再開にあたり埼玉県が施設管理者向けに宣言された「彩の国 新しい生活様式 安心宣言」及びスポーツ協会より「新型コロナウイルス拡大防止」内容を元に協会としても防止策を作成しました。

参加者が遵守すべき事項

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

- ①体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ⑤こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑦イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑧感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑨イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ⑩イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- ①十分な距離の確保
- ②運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
- ③強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること
- ④試合でない選手は熱中症に気を付けて極力マスクを着用すること
- ⑤位置取り：走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
- ⑥運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと
- ⑦タオルの共用はしないこと
- ⑧飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控える
- ⑨同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- ⑩飲みきれないスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないこと

イベント当日ガイド

1. 参加者

- ①マスク着用し施設（体育館）入口にて検温チェックを受ける
※体温 37 度 5 分以上の方は入館できません。
- ②受付はクラブ代表者 1 人
- ③2 階ギャラリー入口にて手指消毒
- ④クラブ代表者が参加者同意書へ記入し本部へ 9 : 00 迄に提出
- ⑤表彰式の写真撮影は実施しない

2. 役員

- ①マスク・フェイスガード着用し施設入口にて検温チェックを参加者に行う
※体温 37 度 5 分以上の方は入館できません。
- ②受付役員はマスク・フェイスガード着用し対応
- ③熱中症に気を付けて極力マスク着用

3. イベント準備

①受付

ジュニア教室・スキルアップ教室：指定アリーナ入口
教室資料及び参加同意書配布

審判検定会：検定会場入口
検定資料及び参加同意書配布

大会：2 階選手入場口 ※「受付用」「選手用」分ける
テーブル 2 箇所にて受付
プログラム及び参加同意書配布

②アリーナ

主審台、線審椅子、得点盤は設置しない
本部席に手指消毒設置
出入口のドアは常に開放